

## Firstmac Limited が組成する豪州グリーン住宅ローン証券化案件にかかる契約締結について

～最大 750 百万豪ドルのファイナンスを通じ、環境・社会課題の解決に貢献～



農林中央金庫<sup>(\*1)</sup> (代表理事理事長：奥和登)、豪州政府系機関 Clean Energy Finance Corporation (以下“CEFC”)<sup>(\*2)</sup>は、豪州ノンバンク Firstmac Limited (以下“Firstmac”)<sup>(\*3)</sup> が組成する豪州グリーン住宅ローン債権プールに対するファイナンス提供の契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。(アレンジャーは、J.P. Morgan Securities Australia Limited (以下“J.P. Morgan”))

本案件は、上記三者が環境、社会、ガバナンス (以下“ESG”) 関連の課題解決に向けて協議を重ねたうえで連携し、裏付資産の全てが環境配慮型住宅<sup>(\*4)</sup> となる豪州初のファイナンス案件を組成するための共同の取組みとなります。当該契約に基づき、農林中央金庫は最大 637.5 百万豪ドルのコミットメントラインを設定し、CEFC は 108.5 百万豪ドルを投資します。

なお、本案件の債権については、Climate Bonds Standards(以下“CBS”)のグリーンボンド発行前要件に準拠する、あるいは、国際資本市場協会 (以下“ICMA”) が定めるグリーンボンド原則 2018 (ICMA Green Bond 2018) に則った Firstmac グリーンボンドフレームワーク(Firstmac Green Bond Framework)に準拠する形で構成されます。また、Sustainalytics Australia Pty Ltd (以下“Sustainalytics”)<sup>(\*5)</sup>より、本案件が CBS のグリーンボンド発行前条件に準拠しているという発行前意見および Firstmac グリーンボンドフレームワークに関する第三者評価の提供を受けています。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部広報財務 IR 班 (宮澤、後藤) : TEL03-5222-2017

Clean Energy Finance Corporation, Media Manager (Catherine Chan) :  
TEL +61 (0) 423 312 001, Catherine.Chan@cefc.com.auFirstmac Limited, PR and Communications Manager (Duncan Macfarlane) :  
TEL +61 (0) 434 184 264, Duncan.MacFarlane@firstmac.com.au

(※1) 農林中央金庫：1923年(大正12年)に設立されました。当金庫は、農林水産業の協同組合等を会員とする、協同組織の全国金融機関として、日本の農林水産業の発展に貢献しています。

(※2) CEFC：豪州の排出量削減に向けての投資を増やすという独自の役割を持った政府系機関です。豪州政府の支援を受けたマーケットリーダーとして、CEFCは農業、エネルギーの生成と貯蔵、インフラストラクチャー、不動産、輸送、廃棄物など、豪州で最も困難な排出問題に対処するため、商業的かつ厳格に運営されています。CEFCは、グリーンエネルギーイノベーションファンドを通じて豪州のクリーンテック起業家の支援や、Advancing Hydrogen Fundを通じて豪州の潜在的な水素開発に投資を行っております。また豪州政府によって拠出される100億ドルの資金を元に構成されるポートフォリオ運営によって、納税者にプラスの利益をもたらすように運営もされています。

(※3) Firstmac：1988年に設立された、豪州で最大のノンバンク金融機関です。創業以来、13万件の住宅ローンを提供し、豪州のRMBS市場で高い存在感を維持しています。

(※4) 環境配慮型住宅：本案件で証券化された住宅ローンポートフォリオは、豪州の住宅用CBI低炭素住宅プロキシに準拠していると見なされる住宅またはNatHERS7以上の評価を達成した住宅への住宅ローンが裏付けとなります。

(※5) Sustainalytics：1992年設立のESGパフォーマンス評価を実施する機関です。既存のグリーンRMBS全てに対してオピニオンを付与しており、豪州RMBS市場においてもグリーンRMBSの外部評価機関として代表的な機関です。

## 農林中央金庫コメント：

農林中央金庫（以下“当金庫”）は、農林水産業を支える協同組織の一員として、自らのビジネスが、農林水産業の営みによる「いのち」や自然の循環とともにあることを認識したうえで、環境・社会課題の解決を通じ、農林水産業を含む社会、そして当金庫の事業活動が持続可能なものとなるよう、SDGs の実現をはじめとするサステナブル経営を推進しています。

本案件を通じ、Firstmac が今後注力しようとしている環境配慮型住宅向け融資の取組みを資金面からサポートし、その進捗状況を継続的にフォローすることで、環境配慮型住宅の普及促進に貢献し、エネルギー消費および温室効果ガスの排出の削減を通じ、グローバルな気候変動対策へ貢献することを目指します。本案件は、当金庫が重視するSDGs 課題への解決に向けて、本邦で初めて Firstmac や CEFC と共に世界に働きかける取組みとなります。

また、本案件は国際分散投資を通じた安定的な収益の確保に資するとともに、当金庫の目指すサステナブル経営の理念にも合致するものと考えております。

当金庫は、私たちの存在意義である「持てるすべてを「いのち」にむけて。～ ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」を念頭に、今後も様々な環境・社会課題の解決に貢献する投融資に取り組んでまいります。

## CEFC コメント：

本案件は、Firstmac によるグリーン住宅ローン商品の提供を通じて、CEFC がよりクリーンでグリーンな住宅を継続的にサポートしていくことを表明するものです。Firstmac は、豪州のノンバンク住宅ローンプロバイダーとして初めて CEFC ファイナンスを利用し、適格な住宅購入者と住宅所有者に対し通常よりも低い金利を提供します。

新しい Firstmac グリーン住宅ローンでは、Nationwide House Energy Rating Scheme (“NatHERS”) の証明書によって、住宅の熱効率が最低 7 つ星の評価を取得する必要があります。7 つ星の評価は、現在の豪州国家建設法の最低基準を大幅に上回っており、この評価に基づいて建設された住宅は、冷暖房用のエネルギー消費量が大幅に削減されます。

不動産セクターは豪州の温室ガス排出量の約 23%を占めています[出典：Low Carbon high Performance – May 2016 – ASBEC]。この排出量の約半分は住宅からのもので、主に暖房、換気、空調、照明および給湯システムによるものです。豪州の持続可能な建築環境評議会（ASBEC）と Climate Works Australia は、新しい住宅の建物により高いグリーンエネルギー基準を採用することで、最大 25%ものエネルギー節約の可能性を確認いたしました。

注意事項：CEFC は個々のお客様に資金を提供せず、個々の資金調達の決定には関与いたしません。ご関心のあるお客様は、Firstmac に直接連絡する必要がある場合がございます。

Firstmac コメント：

ノンバンク・レンダーである Firstmac は、温室効果ガスを削減するエネルギー効率の高い「グリーン」住宅を建設または購入するお客様に対し、低金利で融資することで、気候変動の影響を緩和する取組みに対する支援をリードしています。

これは、Firstmac が近年目の当たりにしている、より良い環境に貢献したいというお客様ニーズの顕著な増加を反映しているものです。そのようなお客様は、自らのニーズに対し、住宅ローン商品の提供者からも、十分なサポートが受けられることをご期待されているので、住宅ローン提供者は、お客様の将来に向けたニーズにお応えするという役割を担い、また、持続可能な将来への道を切り開くことを保証するべきと考えています。

こうした課題に対する Firstmac の回答は、NatHERS エネルギー評価で少なくとも 7 つ星を取得するすべての建設用ローンと築年数 1 年未満の住宅に対して低金利での融資を行うことでした。

Firstmac としては、豪州で初の 100%グリーン RMBS の発行を通して、持続可能な未来への取組みを支援し、我々と同様の考えを持つ農林中央金庫や CEFC との関係を深められることを嬉しく思います(最高経営責任者、キム・キャン)

Firstmac は以前より、低排出ガス車を選択するお客様に通常よりも低い金利でのグリーンカーファイナンスを提供してきました。当該プログラムの成功によって、今回の革新的なグリーン住宅ローン商品を開発するに至りました。環境に配慮しているお客様に対して、Firstmac はその資金ニーズに応えるための合理的な選択肢を提供することができます。(最高経営責任者、キム・キャン)

本案件は、希少疾患の子供、青少年とその家族を支援する Steve Waugh Foundation や、家庭内暴力 (DFV) 防止のための意識向上と資金を集めるために活動する Darkness to Daylight に対する慈善支援に加えて、Firstmac の ESG に対する取組みを強化するものです。